



令和8年5月1日

通巻241号

発行

東京鋳螺協同組合

<https://www.e-neji.org/>

東京都墨田区押上1-32-12

TEL. 03(3613)4141

ホームページでも
ご覧いただけます



『サグラダ・ファミリア』

撮影場所

東京都 天王洲 寺田倉庫 ガウディ展

撮影日

2026年3月14日

撮影者

城南支部

合資会社 笹岡製作所 笹岡 徳之 氏

目次

巻頭言	副理事長 小口 正喜	2
新年賀詞交歓会		3
第六十六回 通常総会議事録		3
令和8年度 常設委員会 事業計画		5
委員会だより		6
福利厚生委員会		6
流通経営委員会		7
広報委員会		7
支部だより		8
城南支部 墨田支部 合同例会	城南支部	8
墨田支部新年会	墨田支部	9
美食と美酒を囲み、絆を深めた春の一夜	千神螺支部	10
山之手支部 定例会	山之手支部	11
昌栄青和会だより		12
定時総会のご報告(株)杉山商会	杉山 真一	12
泰鋳会だより		13
2026年度泰鋳会代表幹事の挨拶	篠崎 隆広	13
新社長紹介		14
千神螺支部 遠藤精螺工業(株)	遠藤 祐介	14
墨水支部 (株)トウヨーネジ	内田 佳菜子	14
シリーズ「私の逸品」(有)竹内商事	竹内 晋	15
情報室	港支部 野口 俊家	16
組合員だより		18
東鋳ゴルフ会報告		18
組合の会議		18
表紙の言葉 (資)笹岡製作所 笹岡 徳之		18

巻頭言

下請法改正（取適法）

副理事長 小口 正 喜



2026年1月1日より、下請法は「中小受託取引適正化法（以下、取適法）」へ改正され、あわせてインボイス制度の影響が本格化するにより、企業実務の見直しが必要となる企業があると思われる。

用語の見直しが行われ、「親事業者」は「委託事業者」、「下請事業者」は「中小受託事業者」へと変更された。また、「下請代金」は「製造委託等代金」と改められ、取引の対等性をより強調するものとなっている。さらに、従来の製造委託、修理委託、情報成果物作成委託、役務提供委託に加え、新たに「特定運送委託」が対象取引として追加された点も重要である。

支払条件については大きな変更があり、手形および小切手による支払が廃止され、委託事業者（第2条1項〜9項の定義に当てはまる委託業者）の場合は中小受託事業者へ発注した物品等の受領日から60日以内、かつ可能な限り短い期間内に支払期日を設定する義務を負うこととなった。また、支払期日を経過した場合には、受領日から60日を経過した日から実際の支払日までの期間について、年率14・6%の遅延利息を支払う義務が新たに課されている。（細かく言えば月末払いの場合大の月、小の月の差で61日になるときがあり1日分の利息が要求されることになる）（受領日から60日で締め日から60日ではないので、この対応もグレイゾーンと思われる）

一方、インボイス制度の影響として、免税事業者等からの仕入れについては仕入税額控除が段階的に縮小され、最終的には控除が認められ

なくなる。このため、仕入先の選定や価格交渉に影響が及び、課税事業者との取引を中心とした見直しが求められる。

これらの制度変更を踏まえ、企業においては早急な対応が必要になる。具体的には、支払サイト短縮に対応した資金計画の策定、資金繰りおよびキャッシュフロー管理の再構築、金融機関との連携強化、遅延利息リスクに備えた資金確保などが挙げられる。

特に重要なのは、売上回収条件の見直しである。従来の回収サイトを維持したまま支払のみが短縮される場合、資金繰りが急激に逼迫し、結果として黒字倒産に至る可能性がある。このため、取引先との交渉を通じて回収期間の短縮や前受金の導入等を検討し、入金と支払のバランスを適正化することが不可欠である。

これらは企業経営に直接的な影響を及ぼすものであり、対応の遅れや判断の誤りは重大な経営リスクとなり得る。会社を継続させるためには制度の趣旨を十分に理解したうえで、早期かつ適切な対応が求められている。



新年賀詞交歓会報告

1月7日午後5時より第一ホテル両国で、新年賀詞交歓会が行われました。

昨年に引き続き会費を頂戴しての開催となりました。当日は、組合員43名が出席。今西総務委員長の司会で進行。はじめに新保理事長が挨拶、続いて小口副理事長の乾杯挨拶があり新年の門出を祝いました。

歓談が進む中、年男(午年)8名への記念品贈呈が行われ、代表で墨水支部の平戸眞澄氏が謝辞を述べ、和気藹々の歓談の後、最後に竹内副理事長の締めあいさつで終了しました。



年男挨拶(墨水支部 平戸氏)



新保理事長

第六十六回 通常総会議事録

二月十七日に「東天紅 上野店」にて、第六十六回通常総会を開催いたしましたので、議事録を掲載いたします。

今年の担当支部は台京支部で、総会も懇親会も東天紅上野店で開催されました。懇親会ではGOLD MARYA(ゴールドマイヤ)様によるサンパダンスが余興として披露され、多数の組合員を巻き込んだ大変な盛り上がりとなりました。

- 一. 総会の種類 第六十六回通常総会
- 二. 開催日時 令和八年二月十七日 午後四時三〇分
- 三. 開催場所 東天紅 上野店
- 四. 組合員総数 一三五名
- 五. 出席組合員数 一二二名(委任状を含む)
- 六. 議長選任の経過

定刻、台京支部 竹内晋氏が司会者となり開会を宣し、本日の通常総会は法定数を満たしたので有効に成立せる旨を告げ、続いて小口副理事長の開会の辞、新保理事長の挨拶があり、終つて司会者より議長選出の方法について諮ったところ、満場一致をもつて、新保良孝氏を議長に選任した。続いて議長挨拶の後、議案の審議に入った。

七. 議事の経過の要領及びその結果

◆ 第1号議案 令和七年度 事業報告承認の件

本件については、議長指名により別紙総会資料をもとに、各担当委員長から詳細説明を行い、後、議長はその承認を議場に諮ったところ満場異議なく原案通り可決決定した。

◆ 第2号議案 令和七年度 決算報告承認の件

◆ 第3号議案 令和七年度 剰余金処分案承認の件

議長より、まず第2、3号議案は関連があるので一括上程したい旨を諮り承認を得たので、阿部財務委員長が別紙資料にもとづいて詳細説明を行い、続いて議長指名により監事を代表して深澤監事が監査の結果その内容の正確なることを議場に報告、



来賓挨拶(東京都中央会木下事務局次長)



総会司会者(竹内氏)

以上を以て第六十六回通常総会の議事全部を終了したので、議長は退席し、「東京都中小企業団体中央会」事務局次長の木下博文氏の祝辞の後、竹内副理事長の閉会の辞を以て閉会した。

満場異議なく原案通り可決決定した。

◆第 6 号議案 令和八年度 役員報酬決定の件
議長より、まず第 5、6、7 号議案は関連があるので一括上程したい旨を諮り承認を得たので、議長の指名により、渡瀬財務副委員長より別紙総会資料により令和 8 年度の収支予算案について詳細説明を行い、次に予算構成の骨子となる賦課金額及びその徴収方法について併せ説明を行った。続いて令和 8 年度の役員報酬は支給しない旨及び組合借入金最高限度額を 1 億円としたい旨を議場に諮り、後、議長よりその承認を諮ったところ、満場異議なく原案通り可決決定した。

◆第 7 号議案 組合借入金最高限度額決定の件

◆第 5 号議案 令和八年度 収支予算案・経費の賦課金額及び徴収方法決定の件

◆第 4 号議案 令和八年度 事業計画案承認の件
議長指名により、金枝総務副委員長が別紙総会資料にもとづいて詳細説明をし、後、議長よりその承認を諮ったところ、満場異議なく原案通り可決決定した。

終つて議長はその承認を諮ったところ、満場異議なく原案通り可決決定した。



総会の様子

令和8年度 常設委員会 事業計画

◇総務委員会(今西委員長)

- (1) 組合員のため共同購買に関する事業の周知と、その利用向上を図る。
- (2) 組合員の利益となる共同購買に関する品目及び実施についての調査研究。
- (3) 東京都火災共済と代理所契約をむすび、生命傷害共済、自動車総合共済、火災共済、傷害総合保障共済、団体介護保険等の取扱を行う。
- (4) あんしん財団と紹介業務所委託契約をむすび、サービスの紹介を行う。

◇福利厚生委員会(齋藤委員長)

- (1) 組合員及び従業員とその家族を対象としたレクリエーションを実施する。
- (2) 支部対抗ボウリング大会を実施する。
- (3) 組合員の慶弔。

◇流通経営委員会(金枝委員長)

- (1) 組合員の経営向上に資する目的をもって、経営及び時局に関するセミナー、勉強会を実施する。
- (2) 社員の能力向上を目的とした研修会を実施する。
- (3) 組合員のための経営指針・労務対策・取引改善等の参考となる資料の収集及び配布、並びに組合員に対する経営実態調査及びランク別集計等、経営向上に資するための各種調査を実施する。
- (4) 委員会活動を中心に、専門的分野より情報交換等を積極的に推進し、流通機構の確立と安定を図る。
- (5) ねじ流通に関する諸問題を中心に、関連メーカー及びメーカー団体との懇談会を積極的に実施し、情報の交換と協調を図る。

- (6) ねじ流通に関する情報を組合員へ周知し、協力を求める。
- (7) 日本ねじ商連傘下の各地区団体との懇談会及び情報の交換を実施する。

◇広報委員会(尾方委員長)

- (1) 組合員のため組合事業・業界の動向等に関する周知を行う。
- (2) 組合ホームページの維持・管理を行う。
- (3) 組合機関誌「東鉾」及び東鉾協Webサイト「東鉾プラス」の編集発行を行う。

- ・ 東鉾・年3回(新年号、5月1日号、9月1日号)発行
- ・ 東鉾プラス…随時更新

◇規格委員会(小杉委員長)

- (1) JISねじ制定、見直し等に関し、日本ねじ商連より委嘱を受け、商業者代表として日本ねじ研究協会に対し原案作成委員として参加協力を行う。
- (2) 組合員のためISO・JISねじに関する資料の配布及びその周知を行う。
- (3) ISO・JIS関連規格図書の組合常備を行う。
- (4) 組合員への情報提供として組合ホームページに規格改正情報を掲載する。
- (5) 2026年版「ねじ総合カタログ」の見直し並びに頒布取扱を行う。
- (6) ねじ製品一覧ポスター並びに下敷きの頒布取扱を行う。

委員会だより

現時点で決定している事業について掲載します。

福利厚生委員会

● 支部対抗ボウリング大会

開催日 10月24日(土) 午後4時30分より
 場所 品川プリンスホテル「ボウリングセンター」
 人数 各支部(1レーン) 4名
 会費 1名 6千円
 品川大飯店 午後6時より
 ※懇親会のみ出席者は実費負担あり



● 劇団四季ミュージカル

「アナと雪の女王」の鑑賞(S席鑑賞券)

実施日 11月7日(土) 12時30分より開演の部
 会場 野村證券ミュージカルシアター
 J R 東日本四季劇場「春」(浜松町・竹芝)
 会費 1名 7千円(組合補助後の金額)
 定員 100名(1社2名、追加募集となった場合は4名)
 案内 8月下旬予定



流通経営委員会

● 流通経営セミナー

(1) 第1回 (今回は理事会終了後ではありません)

開催日 5月28日(木) 午後6時～8時

講師 真田 幸光 氏

(嘉悦大学学長、愛知淑徳大学名誉教授)

テーマ 「第二期トランプ政権二年目は混沌の始まり

～日本の再生はものづくり力によって支えられる」

(2) 第2回 (理事会終了後)

開催日 11月11日(水)

テーマ 未定

● 実務者講習会

(1) 若手社員向け研修

開催日 6月24日(水) 40名、6時間程度

対象者 入社3年目以降の社員(入社1～2年目は対象外)

内容 DiSC理論に基づく自己分析とロジカルシンキング

会費 1名 3,000円

案内 4月下旬予定

(2) 経営者・幹部候補生向け研修

開催日 9月頃を予定 30名、3時間程度

● 東部ファスナー協同組合との

「ねじ流通商工懇談会」

開催日…10月22日(木)

会場…上野 精養軒

広報委員会からのお知らせ

「東鉄プラス」にご寄稿ください

広報委員会では、

「東鉄プラス」

をWebサイトに開設しています。

広報誌「東鉄」は年3回の発行ですが、「東鉄プラス」はご寄稿いただいた記事を随時掲載してまいります。

例えば、

▽めずらしい「ねじ」の紹介

▽ちよつと風変わりな趣味について

▽味や香りなどをテーマにした随想

▽自社の福利厚生制度や取り組み自慢

▽我が社の○○○、私の○○○

などなど

各支部の広報委員や事務局あてに、奮ってご応募いただけたらと思います。

事務局の送付先アドレスはこちらです。

info@e-neji.org

どうぞよろしくお願いいたします。



↑Webサイトで
ご覧いただけます

支部だより

城南支部・墨田支部 合同例会

— 城南支部 —

令和 8 年 4 月 2 日 (木) に城南支部・墨田支部合同例会を品川プリンスホテルアネックスタワー 1F 和ビストロ いちよう坂にて午後 6 時 30 分より開催致しました。

当日は朝から雨が降り風も強い天気でしたが、皆様の日頃の行いが影響したのか、開始時刻が近づくにつれ晴れ間となり定刻には嘘のように雨がすっかり止んでいました。

墨田支部 マハナネジ(株) 真嶼 耕治様の司会により会がスタート、真嶼様のご挨拶の中で「晴れ男の私のおかげで晴れた」とのお言葉があり、「何とそうだったのか!」と感激してしまった自分がいました。

また、幹事様の計らいにより開催時間を 3 時間としたとのご報告もあり、「よし。いっぱい呑める」と二度目の感激を頂きました。

城南支部支部長 小杉産業(株) 小杉和豊様・墨田支部支部長 旭産商(株) 河下泰成様より開催にあたりご挨拶を頂戴し、墨田支部 半澤鋼業(株) 半澤勇太様のご発声にて合同例会が開始されました。

会場である和ビストロは荘厳な趣のあるお店で、静かな感じで会がスタートするのかなと思いきや、開始直後から談笑の音が響き、終始笑いの絶えない雰囲気となったのが印象的でした。

途中からは、皆様が思い思いの席に移動を繰り返し、お仕事の話はもちろん・身内の話・病気の話・不動産の話・イラク情勢の話など合同開催ならではの言いませるか、合同開催でしか聞けないお話を聞くことができ大変有意義な時間となりました。3 時間という長丁場でしたが、あつという間の 3 時間になりました。冒頭の両支部長のご挨拶

の中であつた「親睦を深める」との目的は大いに達成できたと思います。笑いの絶えない雰囲気でしたが、お時間となり、城南支部副支部長(有) 齋藤鉄螺 齋藤隆司様の 2 本締めにより散会となりました。今回、合同例会開催にあたり幹事の皆様とお集まりの各社さまに感謝申し上げます。

大栄工業(株) 大西範彦



墨田支部新年会

— 墨田支部 —

立春を過ぎてもなお寒さの厳しい令和8年2月5日(木)、今年度初となる墨田支部の新年会を開催いたしました。

今回は、国民的英雄である横綱・千代の富士(先代九重親方)の旧九重部屋を改装した「ちゃんこ千代の富士」に集結。当時の土俵がそのまま残る圧巻の空間で、参加者10名が顔を揃えました。酒巻氏による新年の門出にふさわしい力強い乾杯のご発声で、華やかに宴が幕を開けました。元横綱も愛した伝統のちゃんこ鍋を囲むと、その具だくさんで、深い味わいに、「おいしい!」とあちらこちらから声が上がりました。土俵の迫力を間近に感じられる特別な空間も相まって、仕事の垣根を越えた話や近況報告に大いに花が咲きました。

メインの議題として、5月に予定している「鬼怒川旅行会」についての打合せを行いました。二年ぶりの旅行会ということもあ



り、皆様の期待も高く、「あそこの観光スポットは外せない」等、非常に前向きで活発な意見交換が行われました。宴の締めくくりには中田氏が中締め。今年一年の墨田支部のさらなる発展を全員で祈念し、盛況のうちに閉会となりました。

(株) ネジマツ 松島洋介

美食と美酒を囲み、絆を深めた春の一夜

— 千神螺支部 —

寒暖の差が激しい今日のごろですが、暦の上では春の足音が聞こえ始めた3月18日（水）、千神螺支部の支部会が執り行われました。会場となったのは、神田駅前前の喧騒を忘れさせる落ち着いた佇まいの「北大路日本橋茶寮 神田駅前店」。今回は8名のメンバーが集い、親睦を深めるとともに、今後の支部活動について活発な意見交換を行いました。定刻となり、阿部支部長の挨拶とともに支部会がスタート。まずは旬の食材をふんだんに使った本格的な日本料理に舌鼓を打ちました。一皿ごとに春の訪れを感じさせる繊細な盛り付けと味わいに、自然と会話も弾みます。特に、厳選されたこだわりの日本酒が運ばれてくると、会場のボルテージは一段と上がりました。銘柄ごとの香りの違いを楽しみながら、仕事の近況報告から趣味の話題まで、笑い声の絶えない和気あいあいとした時間が流れます。

宴の中盤では、今回の主要な議題である「支部旅行会」についての打ち合わせが行われました。昨今の情勢を鑑みつつ、「いかにして全員が心から楽しめる旅にするか」という視点で、行先案やアクティビティについて活発なアイデア出しが行われました。「せっかくなら、その土地ならではの歴史や文化に触れたい」「ゆつたりとしたスケジュールで親睦をメインにしたい」といった前向きな意見が次々と飛び出し、旅への期待に胸が膨らむひとときとなりました。詳細については今後さらに詰めていく予定ですが、参加者全員が納得できる素晴らしいプランの土台が出来上がったと感じています。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、最後は再会と旅行会の成功を期して、お開きとなりました。神田の夜風はまだ少し冷たかったものの、メンバーの心は熱い交流によって温められ、明日への英気を養う貴重な機会となりました。

(株) 大里 西川佳典



山之手支部 定例会

— 山之手支部 —

令和8年3月12日、山之手支部の例会が、世田谷区玉川の「九つ井（このついで）玉川店」にて開催されました。当日は九名が参加し、和やかな雰囲気の中で親睦を深めました。

会は幹事の竹田氏の進行により始まり、支部長の渡瀬氏より挨拶、横島氏の乾杯の発声により懇親会が始まりました。

今回の会場となった九つ井は、鎌倉市大船に本店を構える日本料理店で、店名はかつてこの地域に九つの井戸があったことに由来するといわれています。古くから水に恵まれた土地であったことにちなみ、その名が付けられたそうです。玉川店は地下一階にあります。店内に入ると間口から想像するよりも広く、囲炉裏のある席なども設けられた趣のある空間が広がっています。

料理は季節感のある内容で、食前酒の梅酒とともに桜豆腐など春らしい前菜から始まりました。続いて季節の魚のお造りや焼き物などが順に供され、彩り豊かな料理が並びました。

囲炉裏では三重県産の松阪牛が炭火で焼かれ、炭の香ばしい香りとともに肉の旨味を楽しむことができました。松阪牛は名



前を聞いただけでも美味しいものという印象がありますが、実際に味わってみてもやはり格別でした。目の前の囲炉裏で自分の好みに焼き加減を調整しながらいただけるのも、このお店ならではの楽しみでした。お肉について説明の際、店員の方が「まつさかぎゅう」と説明されたことから松阪牛の読み方の話題となり、「最近ぎゅうって言わないよね」「まつさかうしでは」「いや、まつさかうしでは」などと会話が広がりました。調べてみると正式には「まつさかうし」と読むそうですが、「まつさかぎゅう」と呼ばれることも多く、どちらも広く使われているようです。

途中、佐野氏がやむを得ず先に帰られる場面もありましたが、その分の料理は参加者で分け合いながら美味しくいただきました。

食事の締めには九つ井名物の手打ち蕎麦が提供されました。最初は半人前ほどの量でしたが、細めの麺を冷水できりっと締められており、香りが良く喉ごしの良い蕎麦でした。その美味しさに何人かがおかわりをする場面もあり、最後まで料理を楽しみました。

中締めでは吉田氏より締めの挨拶があり、その後三本締めが行われ、盛況のうちに例会はお開きとなりました。

今回の例会も支部員相互の親睦を深める有意義な時間となりました。素敵なお店を選んでいただき、今回の幹事を務めていただいた竹田社長、ありがとうございます。

お店や料理の詳細につきましては東鉦プラスにも掲載いたしましたので是非ご覧ください。

QRコードのスキヤンで東鉦プラスの記事がご覧いただけます。

双信工業（株） 水田三喜男



↑
水田氏の記事へのリンク



↑
東鉦プラスへのリンク

昌栄青和会だより

定時総会のご報告

昌栄青和会 会長 (株)杉山商店 杉山 真一



一月三十日(金)に南千住「予約宴席 新吉」にて、昌栄青和会定時総会を開催し、皆さまのご賛同を賜り、昨年に引き続き会長の職を引き受けることとなりました。

役員人事も昨年同様、副会長に(株)高松商店 高松秀明氏、会計に(株)平渡商店 平渡芳嗣氏、会計監査に親会である銚螺昌栄会からボルトン工業(株) 山本竜太郎氏のお三方に引き続き務めていただくことになりました。

昌栄支部通常総会と2週連続での参加、「予約宴席 新吉」でのお食事となる方も多いのですが、興味が尽きないよう趣向を凝らしたお料理をご提供いただき、毎年利用させていただいております。

本年は昌栄青和会六十周年の年であり、周年記念として銚螺昌栄会と合同で島根県出雲大社方面への旅行会を企画しております。

直近の定例会では記念旅行に向けての検討をする時間も増え、私自身、初めての出雲大社参拝であり「日本一の縁結びの聖地」のご利益を授かるべく、旅行会の準備に勤しんでおります。

また、昨年は初めての試みとして神奈川のNKBK情報交換会、東京の泰銚会との三会での合同懇親会を開催いたしました。

引き続き本年も他の二世会(後継者会)との交流を積極的に試み、多方面での繋がりがやご縁を大事に育んでまいります。

六十年に一度の「丙午年」強い行動力をもって、会員数の減少や時代の変化に対応すべく会の運営を進めてまいります。



今後とも、ご指導ご鞭撻下さいます様宜しくお願い申し上げます。

泰鉄会だより

2026年度泰鉄会代表幹事の挨拶

泰鉄会 会長 (株)アツマネジ 篠崎 隆 広



第六十九期の代表幹事を務めさせていただきます。まず、株式会社アツマネジの篠崎でございます。今年度は、会計幹事の深澤一正氏(株式会社フカサワ)、庶務幹事の太西範彦氏(大栄工業株式会社)とともに、泰鉄会の運営をして参ります。一年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、代表幹事という大役を仰せつかり、改めて私自身が強く感じておりますのは、先行きの見えにくい時代だからこそ、同じ志を持つ若手経営者や後継者が集う「泰鉄会」の存在が、私たちにとってこれまで以上に大きな支えになるということです。一人で解決することが難しい課題も、仲間打ち明け、本音で語り合うことで、新しいヒントや前向きな力が湧いてくるはずですよ。

そうした中で、仲間との交流から得た力を次なる成長の原動力とすべく、今年度の活動テーマを『Re Charge (リチャージ)』とさせていただきます。今年度の活動テーマを『Re Charge (リチャージ)』とさせていただきます。今年度の活動テーマを『Re Charge (リチャージ)』とさせていただきます。今年度の活動テーマを『Re Charge (リチャージ)』とさせていただきます。

来年度、泰鉄会は大きな節目となる七十周年を迎えます。今年度はそのための重要な準備期間として、会員拡大に注力するとともに、会員全員のモチベーションを最大限に高め、エネルギーを蓄える一年に

したいと考えております。

具体的には、勉強会や家族会といった泰鉄会ならではの行事を、改めてフルスペックで実施して参ります。これらの活動を通じて、会員の皆様に会の魅力を再確認していただくとともに、入会を検討されている方々にも、志を同じくする仲間の存在を力強く伝えていきたいと考えています。

もし身近に、入会を検討されている方や、活動に興味をお持ちの方がいらつしやいましたら、ぜひお気軽にお声がけください。

卒業された先輩方の熱い思いをしっかりと受け継ぎ、次の時代へと最高の状態でバトンを渡せるよう、幹事一同、知恵を絞って汗をかいて運営して参ります。組合員の皆様には、引き続き泰鉄会の活動へご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



新社長紹介

◇千神螺支部

遠藤精螺工業株式会社

代表取締役 遠藤 祐介 氏



令和七年八月より、代表取締役に就任いたしました。遠藤祐介と申します。弊社は、昭和三十七年三月に祖父によって創業され、その後父が跡を継ぎ、私で三代目となります。

私は、大学卒業後三年間住宅メーカーで営業職を経験し、平成一七年に弊社に入社、早いもので二〇年が経ちました。入社当時、住宅一棟とワッシャー一枚の金額の違いに戸惑ったことを、懐かしく思います。

社業を引き継ぎ少し経ちましたが、まだまだ不慣れなことが多く、勉強の日々が続いております。全力で社業に尽くしてまいりますので、叱咤激励、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

最後に、父が在任中に賜りました、ひとかたならぬご懇情に対し、厚く御礼申し上げます、ありがとうございます。

◇墨水支部

株式会社トウヨーネジ

取締役社長 内田 佳菜子 氏



令和7年11月より株式会社トウヨーネジの取締役社長に就任いたしました内田佳菜子と申します。

当社は昭和37年、創業者・堀田博が「堀田商店」として工具類の販売を始めたのが起源で、昭和41年6月に株式会社トウヨーネジとして設立されました。創業当初は建築用ハイテンションボルトを主力としておりましたが、取扱在庫を拡充し、現在では約3万アイテムを常時在庫するまでに成長いたしました。

また平成25年には、新潟県長岡市の高圧ガス販売商社である株式会社シマキユウ様と資本提携を結び、高圧ガス、溶接材料、機械工具など新たな分野にも事業を広げ、ものづくりの現場を幅広く支える体制を整えてまいりました。

私は平成11年にトウヨーネジに入社し、事務、倉庫、営業と現場を経験してまいりました。これまで培ってきた経験を活かし、お客様やお取引先様、そして社員との信頼関係を大切にしながら、会社のさらなる発展に努めてまいりたいと考えております。まだ未熟ではございますが、皆様のご期待に応えられるよう日々精進してまいります。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



私の逸品

上野うさぎ屋さんのどら焼き

台京支部 (有)竹内商事 竹内 晋

皆様お疲れ様です。

台京錫螺会の竹内商事の竹内と申します。今まで小池製作所の小池さんが書いてくれていましたが、今回から自分に代わりました。

今後ともよろしく願っています。

今回は上野にあるうさぎ屋さんのどら焼きについてお話をしたいと思います。

うさぎ屋さんは上野松坂屋の斜め前にある和菓子屋さんで、大正二年から現在の場所にお店を構えているという事で、初代創業者は富山県出身の谷口喜作さんという方で、創業当初、菓子折りのひとつひとつに入れていた「うさぎやは素人の菓子屋也」と始まる口上には、「素

人なるが故に材料は最上の物を選び、味を専一に、価格は廉価に、容器は廃物利用を心掛け」といった営業方針を述べて、これを現在も守り営業しているという職人さんのお店感が強いお店



です。

扱っているお菓子も沢山あり、自分の一番のおすすめの「どら焼き」を中心に喜作最中、万寿鏡、茶通、白あんの桃山、唐まんじゅう、らくがん、ゼリーや各種上生菓子を扱っています。

テレビに出演する前はそうでもなかったのですが、現状は時間によって店の外まで並んでしまうほどの混雑です。

私のおすすめの「どら焼き」ですが、餡に十勝産小豆を使用した柔らかくて美味しい粒餡を使用しています。個人的にはあんこは絶対粒餡!と思っていてとても合う美味しい餡です。皮は蓮華のはちみつが入ったしっとりしつづたついていない、美味しい皮になっています。

美味しく食べられる賞味期限は二日間という事ですが、やっぱり買った当日が一番おいしいです。

値段は一個240円で、16時以降の夕方でも販売していますが、お店からは要予約といった事になっています。

うさぎ屋さんは現在店舗でのお菓子販売の他、裏手の方に「うさぎやカフェ」という飲食店もやっています。

ここではハワイウォーターを凍らせた水+どら焼きの餡+どら焼きの皮に使用するはちみつを使ったかき水や、狭山茶、日本酒やコニャックを使用した水に餡を合わせた大人向けの食材や、お汁粉、あんみつやパンケーキ等、若者向けの物を出しています。

あんこはじいちゃん、ばあちゃん向けかなあ?と思う人はカフェに行ってみてください。

色々書きましたが、やはり自分のおすすめは「どら焼き」です。

上野近辺にお越しの際は是非一つ食べてみてください。





『ウルト・インダストリー・ジャパン社の紹介』

広報委員 (株)ユタカ産業 野口俊家

① 会社訪問

去る三月一日、港支部と中央支部は合同例会の形で新横浜駅近くにあるウルト・インダストリー・ジャパン株式会社を訪問した。これは港支部宇都宮会長の発案で、ウルト社が東京鉄協同組合に入会希望されており、まだ設立してから日が浅く組合の規定に達していないため、港支部にまず入会して、その後東京鉄協同組合へ正式に入会する運びとなっている。更に当支部としてお相手などの様な会社か知りたという会員の要望もあり、訪問の運びとなった。

② 会社概要

ウルト・インダストリー (Wurth Industry) はドイツに本社を置く世界最大級の工業用サプライヤー、ウルトグループ (Wurth Group) の産業用コンポーネント部門である。親会社のウルト・グループは二〇二四年実績で顧客数三〇〇万社、売上二〇二億ユーロ (約三兆七二〇〇億円) 従業員数八八三九三人を擁する超巨大企業グループであるが、株式の上場はしていない。



WÜRTH | INDUSTRY

CPS (C-Parts Solution)

カンバン方式や自動販売機 (Vending) を用いた在庫管理システム



エンジニアリングサポート

製品設計の支援やコスト削減の提案

④ サービス内容



- 工業用ファスナー
 - ・ネジ
 - ・ボルト
 - ・ナット
 - など



- MRO用品
 - ・保守
 - ・修理
 - ・運用用品
 - ・工具類 など



- 安全保護具 (PPE)

③ 主な事業内容と製品



ARRANGED

補充指示
オーダーの
即時データ転送



ORDERED

補充指示オーダーを
ウルト CPS®
Global/SAPで受信



REFILLED

かんばんビンへの
商品充填
RFIDタグ貼付



DELIVERED

かんばんビンの
棚補充および
空ビン回収

CUSTOMER

WURTH

⑤ **強みと特徴**

■ グローバルな調達力とローカルな支援
世界八〇カ国以上に広がるウルト・グループの購買力を背景に持ちつつ、地域に密着した迅速な配送・サポート体制を整えている。

■ 在庫管理の最適化
顧客の工場内に深く入り込み、データに基づいた在庫管理を行う事。生産ラインの停止を防ぎ、管理コストを削減するソリューション(物流効率化)に強みがある。

⑥ **私の印象**

日本国内においては同社ウルト・インダストリー・ジャパン社が前述の在庫管理ソリューションを提供している。②から④はAIへ尋ねた結果を列挙したが、当日の説明ではカンバン方式の棚や工具や軍手の自動販売機を見学し説明を受けた。日本では過去コック方式と呼ばれた販売方式のDX化だと直感したが空き箱管理にUNIQLOでのレジシステムのような方式を採用しており、日本の様な複雑な商流とは違って、単価の安い部品や工具類の調達コストを最低限に抑えようとする仕組みそのもので、労働者流動性の高い海外での生産現場では最適なシステムだと感じた。又、業務の属人化防止や、今後日本も労働者流動性が増大する事を踏まえると有望なサービス提供と思えた。振り返れば日本でもミスマスのように最初は金型の組立て用平行ピンやキヤップBTの通販と想像していた会社がいづの間にか世界企業になっており、組合員各社の業態次第では黒船の登場の感もあり、又今後の商売での重要なヒントも感じられ是非勉強させて欲しいと感じた。以上報告まで。

さて、当日はミーティング終了後ご用意いただいた軽食とドイツビールやワインをご提供くださり、全員和気あいあいの中、美味しくいただきました。ウルト・インダストリー・ジャパン様ありがとうございました。なお、ご説明、ご接待いただいた方は次の方々です。又、ご興味のある方は左記熊田部長様にお尋ねください。

代表取締役社長 フォケサト・アルベルト 様

オペレーション部 部長 デューバ・トム 様

セールス&マーケティング部 部長 熊田貴世志 様

ウルト・インダストリー・ジャパン株式会社

住所 横浜市港北区新横浜三・二・三

電話 〇四五・五七七・九五八一

FAX 〇四五・五七七・九五八二

メールアドレス info@wurthindustry.jp

https://www.wurthindustry.jp/jp/wisjp/home.php

組合員だより



◇住所変更

千神螺支部 (株) 入部螺子製作所(令和 8 年 3 月 1 日より)

〒162-0851 東京都新宿区弁天町 24 ザフリード 802

(電話、FAX 番号は変更なし)

千神螺支部 遠藤精螺工業(株)(令和 8 年 4 月 15 日より)

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里 5-10-1103

(電話、FAX 番号は変更なし)

◇東鉾ゴルフ会報告◇

本年度第 1 回(通算第 167 回)のコンペは 3 月 26 日に開催予定でしたが、雨のため中止となりました。次回は 5 月 26 日の開催予定となります。



組合の会議から

◇一月

二二日 監査会 正午(東鉾会館)

◇二月

三日 理事会 午後六時(東鉾会館)

一七日 第六十六回通常総会 午後四時三十分(東天紅 上野店)

◇三月

三日 規格委員会 午後六時三〇分(東鉾会館)

四日 福利厚生委員会 午後六時(東鉾会館)

九日 流通経営委員会 午後六時(東鉾会館)

一〇日 広報委員会 午後六時(東鉾会館)

二二日 総務委員会 午後六時(東鉾会館)

◇四月

七日 理事会 午後六時(東鉾会館)

二二日 総務委員会 午後六時(東鉾会館)

表紙のことば

今年がガウディ没後 100 年とサグラダ・ファミリアのメインである「イエスの塔」が完成にあたります。

城南支部 合資会社 笹岡製作所 笹岡徳之

